



茶小だより

校訓 誠・負けじ・学び

与論町立茶花小学校
校長 鶴田 幸伸
TEL 97-2031
平成29年10月19日

笑顔をいつまでも

校長 鶴田幸伸

31年前に初めての1年生担任をしました。そのときに担任していた男の子がつくったなぞなぞがあります。「子どもの時にはたくさんなのに、大人になるとちょっとになるものは何？」というなぞなぞでした。答えは、「笑うこと」でした。

学校が、学校であり続けられることのエネルギーは子どもたちの“笑顔”だと思います。校庭を走り回っている笑顔、おはようございますとあいさつするときの笑顔、先生と冗談を言い合っている笑顔、授業であっ分かったと満足する笑顔、思い通りの作品を作っている笑顔、給食を美味しく食べている笑顔、はにかんだ笑顔…、そんな笑顔が学校にはあふれています。

私たち教職員の役割は、授業の中で“分かった、できた、もっとやりたい”という笑顔が見られるように努めることです。また、学校という集団の中で、人と関わる楽しさ、みんなで創り上げる喜びの笑顔を支援していくことです。私にとって、茶花小のように笑顔があふれる職場は、最高の癒やしの場でもあります。本校の先生たち誰もが、一人一人の笑顔を思い描いて頑張ってくれています。

一方で、151人一人一人の資質・能力、心の有り様はそれぞれです。授業においてもそうですが、言葉一つの受け取り方も同じではありません。茶花小でも「いじめ防止基本方針」を策定し、アンケート、家庭訪問や教育相談を通しての実態把握、道徳や学級活動等による子どもたちの学習、職員研修の実施などを計画的に実施しています。それでも、どこの学校であっても起こり得るものがいじめだと認識しています。大事なことは、少しでも早く発見して、しっかりと解決していくことです。もしかしたら、顔は笑っていても、辛い思いをしている子どももいるかもしれません。気になることがあったら、些細なことでも学校へ連絡していただくととても有り難いです。何でもなければそれでいいですし、そういう目で日頃から子どもたちを気にかけてくださること、そして、情報を学校と共有してくださる関係であることが、とても大事なことだと思います。

どの子どもの笑顔も素敵です。心からの笑顔があふれる茶花小でありたいと思います。

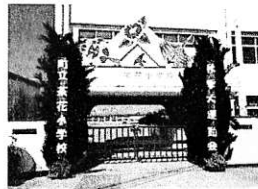


☆ みんなが主役「第99回秋季大運動会」

10月1日(日)にすがすがしい秋晴れの空のもと、第99回秋季大運動会が行われました。今年度は、「熱き青の魂を燃やせ!151の努力とスマイルで!!」をテーマに9月から一か月間練習を頑張ってきました。

赤白ともに応援合戦、リレー、学年種目や団体演技と練習の成果を存分に発揮できたと思います。また、地域や保護者の皆様方も地域種目や職域リレー等に出場していただき、運動会を成功裏に終えることができました。本当にありがとうございました。

最後に、前々日の緑門づくりや朝早くからの準備、最後まで残ったの片付けなどしていただいた地域やPTAの皆様にも心から感謝申し上げます。ミッシークトートウガナシ。



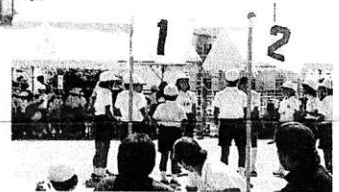
(ソテツの葉で作られた緑門)



(開会式)



(与論音頭へのお誘い)



(運動会ムヌガッタム)



(綱引き)



(1・2・3年生ダンス)



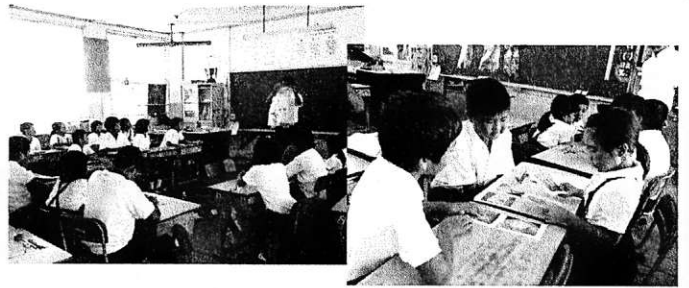
(川畑アキラさんの歌にあわせて4・5・6年生のエイサー)

☆ 北先生の来島に伴う授業参観

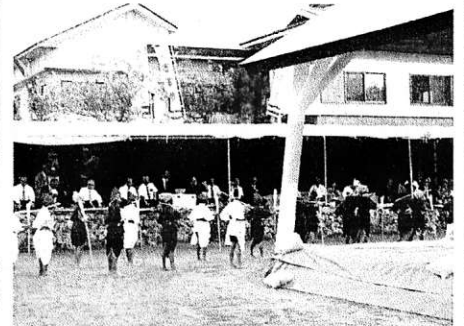
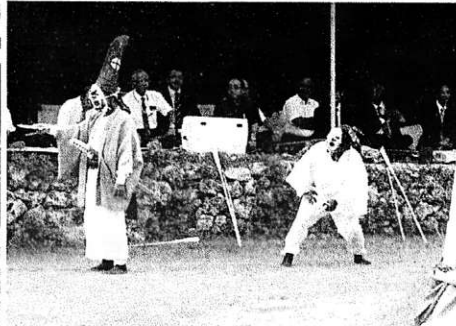
先日、北 俊夫先生(国士舘大学教授)が来日され、4年生の授業を参観していただきました。

社会科の「ごみのしゅりと利用」の単元では、子どもたちが自分の生活の中で、ごみの出し方に気づき、分別の決まりについて考え、調べる学習でした。

子ども同士さかんに意見が交わされ、地域のことについて考えている4年生の姿が見られました。

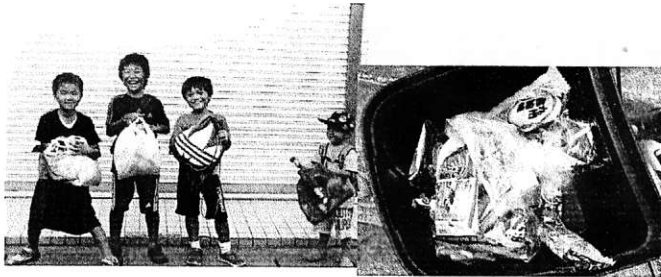


☆ 豊年祭・十五夜踊り



10月4日(水)は、豊年祭・十五夜踊りを見ることができました。最初に二番組、そして一番組で構成された踊りは、室町時代に創作されたものであり、狂言を交えたもので伝統ある踊りであることがわかりました。併せて与論小学校の児童の十五夜踊りも見ることができ、与論十五夜踊りの国の指定重要無形民俗文化財としての重みを感じることができました。「嶋中安穏・五穀豊穰」を祈る祭事をこれからも守り、伝えていかなければならないと思いました。

☆ トゥンガモーキャー



この日は、豊作を祈って神様にお供えしたトゥンガ(団子・餅)を子どもたちがとってもいい日とされ、夕方、町では子どもたちで賑わっていました。童神である子どもたちが、その家独自の団子・餅のある場所を探し棒の先にさして持ち帰るといふ本来の風習が残っているところもあるようですが、最近ではお菓子が主流になっているようです。子どもたちの満面の笑みは幸せを感じることでした。

☆ 三味線教室

9月から夢育成事業の本校の取組として三味線教室を実施しています。講師にかりゆしの田畑さん、牧さんを招聘して6名の子どもたちががんばっています。学習発表会でのお披露目までもう少しです。



☆ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(水)～7日(火)まで県民週間です。この期間前後、いろいろな取組が行われます。是非この機会に学校へお越しください。保護者・地域の方々に子どもたちが一生懸命、学習している姿をご覧になっていただきたいと思います。「ウフ パーファー アチャ アンマー ムールシ ワーチタバーリー」

10/26(木)	15:30～16:45	保護者向けインターネットに関する教室(体育館)
10/27(金)	9:50～11:35	小学生向けインターネットに関する教室(体育館)
11/2(木)	10:50～12:30	校内相撲大会(茶花小赤佐誠心場・)
11/6(月)	10:50～13:15	茶花老人クラブの方々とのふれ合い(3年生教室)
11/7(火)	13:30～15:30	第40回小・中・高音楽発表会(砂美地来館)
11/16(木)	10:30～12:30	学習発表会(体育館)
11/24(金)	9:50～10:35	町立図書館の先生方によるお話会(体育館)

1日(水)～7日(火) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 この期間午前中は自由参観です。